

まずは排水対策の徹底!!

1 排水溝の再点検と手直し

ほ場の滞水は、大麦の生育を悪くします。
排水溝を点検し、早めに、水吐尻の掘下げや、排水溝の連結・手直しを行い雪どけ水等の排出に努めましょう。

＜排水溝を手直しせず放置すると＞



ゴミや水吐板で、
水が流れない!

＜滞水により根の活力が落ち、湿害に＞



溝が崩れ、
ほ場に水がたまる!

2 分施ほ場では消雪後追肥

消雪後追肥は、排水対策を行ったあとに速やかに行いましょう。

○施肥量（硫安）の目安

10a 当たり追肥量	(窒素量)
------------	-------

20kg	(4kg)
-------------	--------------

※基肥一発肥料の場合は、追肥の必要はありません。

(必要以上の施肥は倒伏や品質の低下をまねきます。)

播種時に基肥一発肥料を施用したが、規定量が入らずに葉色が淡い場合等、詳しくは JA 各支店の営農指導員または高岡農林振興センターにお問い合わせください。